

ONE MEDICAL株式会社の株式取得について



エキサイトホールディングス株式会社
東証スタンダード：5571

案件概要

案件概要

会社名 : ONE MEDICAL株式会社
 事業内容 : オンライン診療支援事業、メディア事業
 譲渡予定日 : 2024年11月1日 (予定)
 取得価格 : 3,862百万円

2025年2月期 上期実績 (3~8月)

売上高 : 959百万円
 営業利益 : 255百万円
 純資産 : 1,669百万円 (2024年8月31日時点)

企業概要

社名	ONE MEDICAL株式会社
所在地	東京都港区芝四丁目5番10号
代表者	代表取締役社長 勝俣 篤志
事業内容	オンライン診療支援事業、メディア事業
資本金	15百万円
設立日	2014年3月31日

経営陣



代表取締役社長 勝俣 篤志

1997年生まれ。広島大学附属高校卒業後、東京大学教養学部理科II類入学。東京大学在学中から個人事業主として複数のWEBサービスの立ち上げを経験。その後、ベンチャー創業を志し、数々の起業家を輩出する「東京大学起業サークルTNK」でスタートアップ経営を学ぶ。大学2年生時に現ONE MEDICAL社を創業し、代表取締役社長に就任。

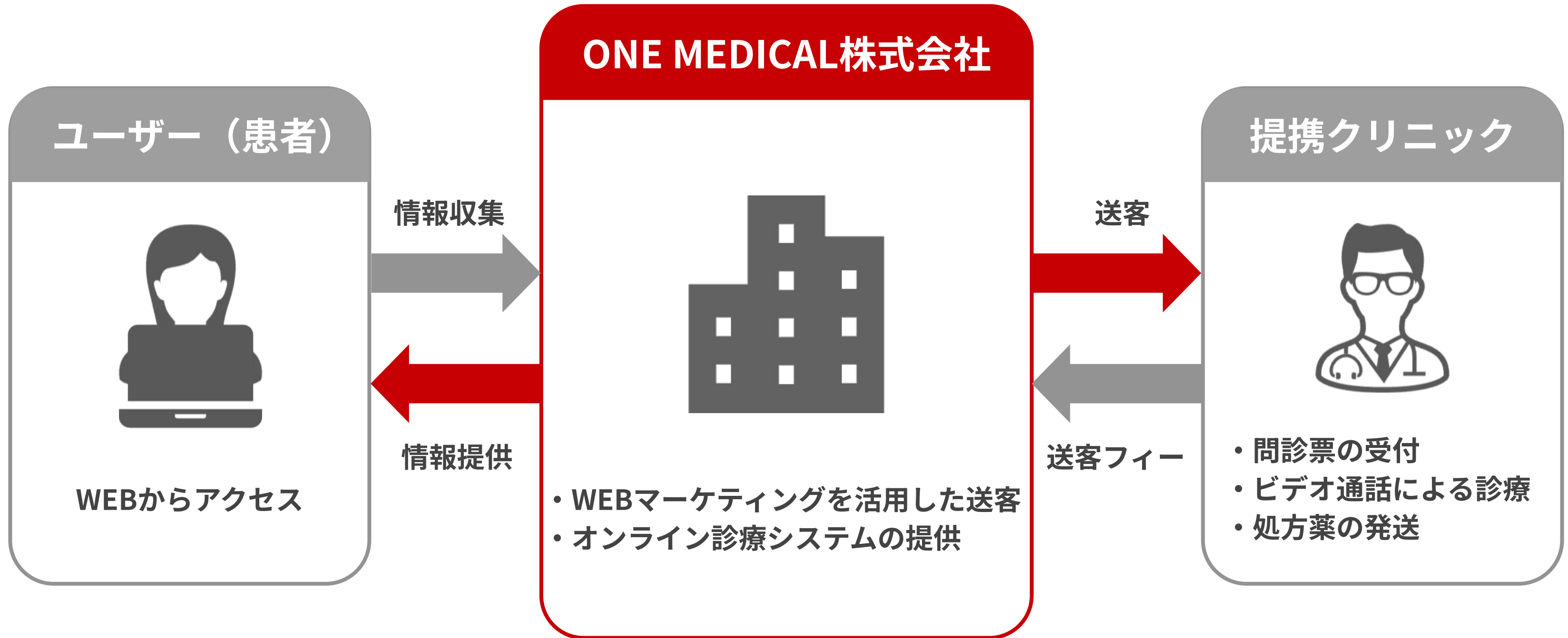


取締役副社長 兼 共同創業者 金田 卓也

1992年生まれ。国立舞鶴工業高等専門学校を経て、慶應義塾大学経済学部卒。中学生時代より個人事業主としてWeb制作やメディアビジネスに従事。19歳の時に一社目となるスタートアップを創業し、その後事業売却を経験。複数の企業で事業立ち上げを支援した後、現ONE MEDICAL社の創業に参画し、同社取締役副社長に就任。

オンライン診療支援事業のビジネスモデル

WEBマーケティングを活用した送客およびオンライン診療システムを提供



取得理由・経緯

成長戦略

「両利きの経営」を軸とした成長戦略

当社は、既存事業を伸ばしながら新規事業開発やM&Aを通じて「新たな事業の柱の構築」を図る「両利きの経営」を成長戦略としている

新規参入 (2021年)

オンライン診療支援事業への新規参入

2021年にマウスピース歯科矯正サービス「EMININAL（エミニナル）」を開始し、オンライン診療支援事業に新規参入。歯科矯正治療者の増加トレンドに伴い、順調に成長している

M&A (2024年)

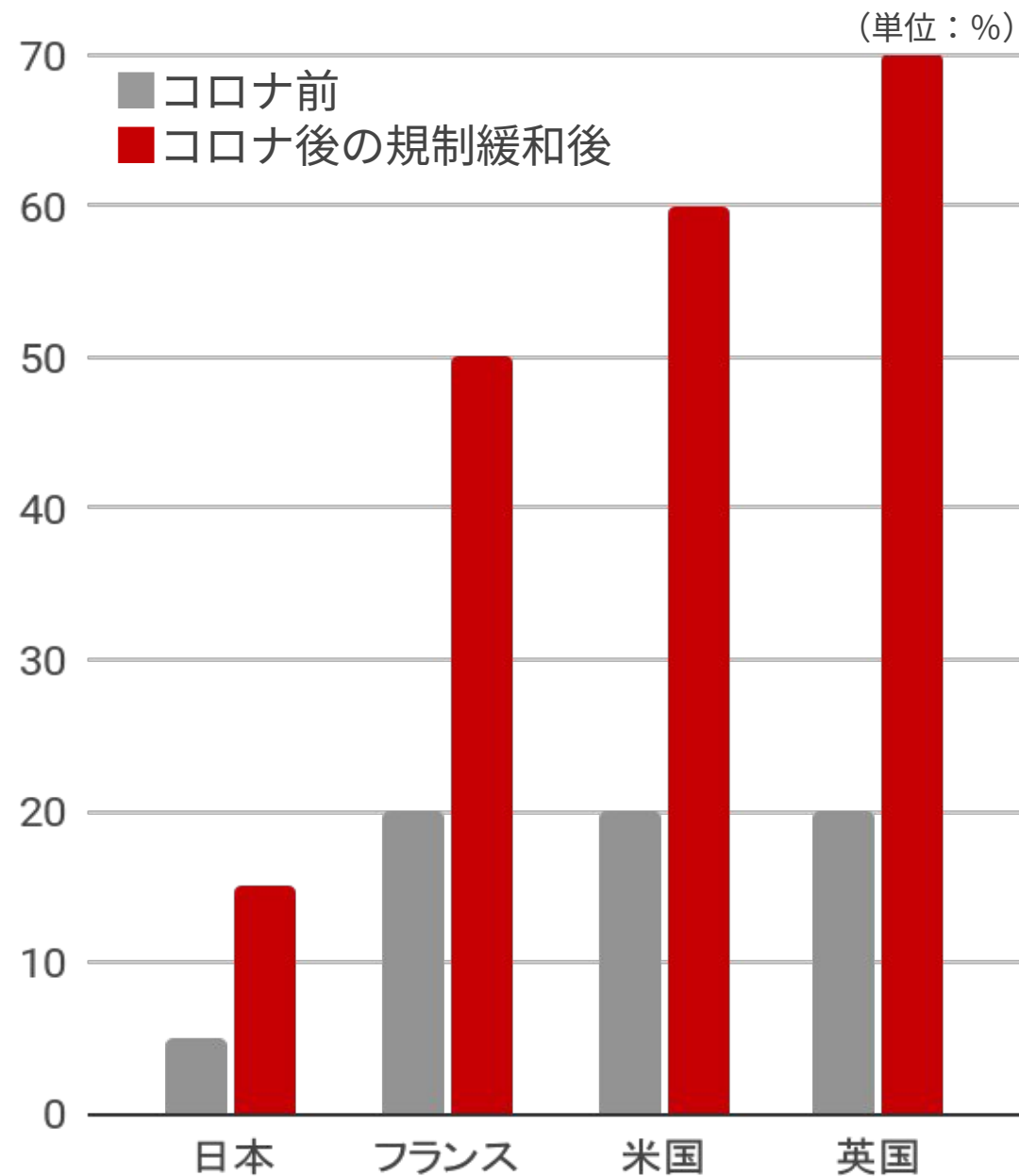
ONE MEDICAL社の株式取得による診療領域・事業規模の拡大

ONE MEDICAL社のオンライン診療支援事業は開始から2年で月商約1億円まで伸長。オンライン診療市場は今後の成長が見込まれるため、「新たな事業の柱」として注力していく

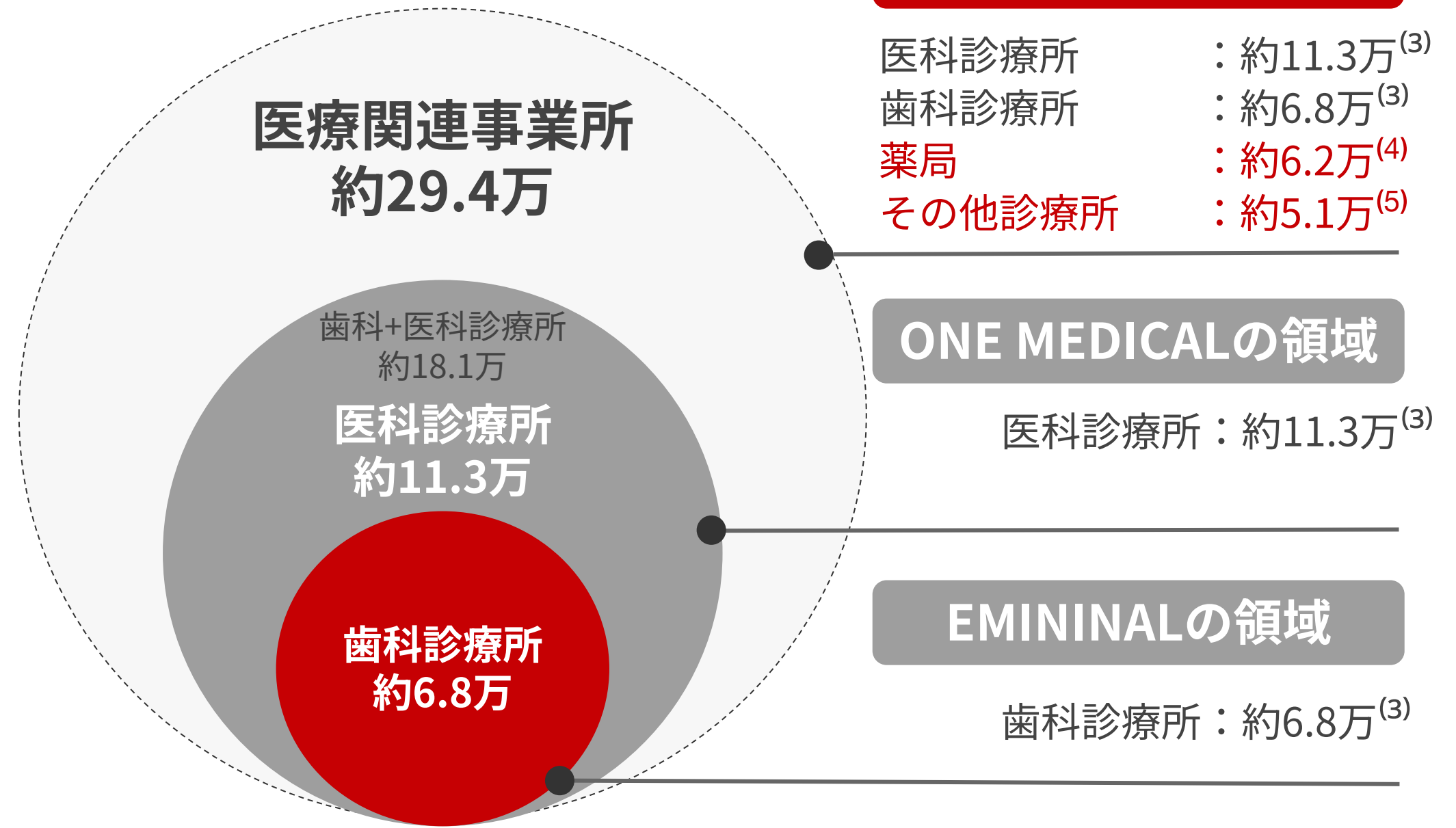
成長ポテンシャル

欧米のオンライン診療普及率は、新型コロナウイルス規制緩和前後で約20%から約50~70%まで増加⁽¹⁾しており、普及率約15%の日本も拡大の余地が大きい

主要国のオンライン診療普及率⁽¹⁾⁽²⁾



医療機関とその他診療領域の可能性



出典：(1) 日本経済新聞社（2021年10月発表）ネット診療、やりたくない 開業医「登録だけ」の本音
 (2) 厚生労働省（2021年10月発表）第17回 オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会「令和3年4月～6月の電話診療・オンライン診療の実績の検証の結果」
 (3) 厚生労働省（2023年9月発表）令和4（2022）年医療施設（動態）調査
 (4) 厚生労働省（2023年10月発表）令和4年度衛生行政報告例の概況
 (5) 厚生労働省（2023年12月発表）令和4年衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況

参考：米国の類似企業

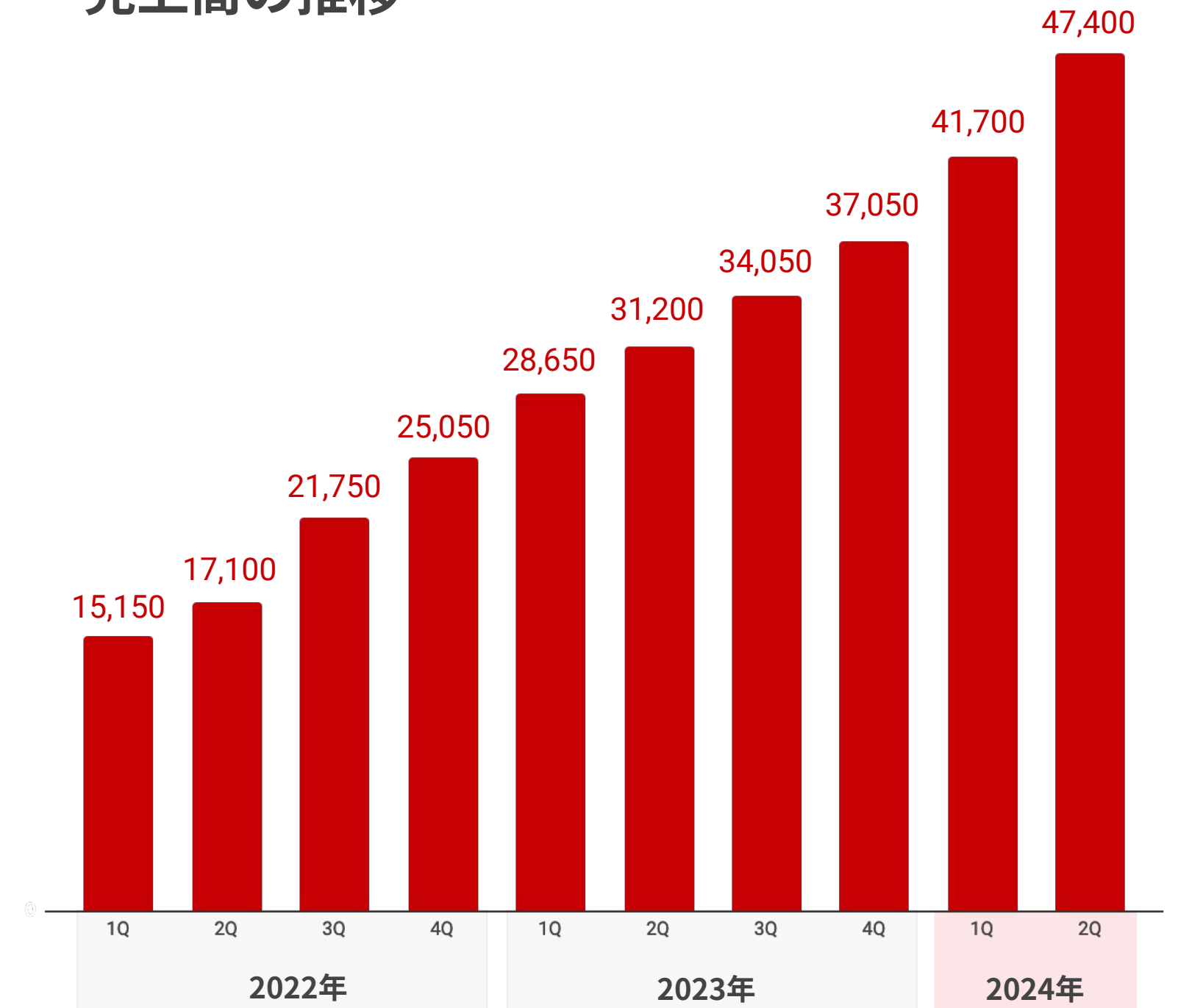
hims & hers

企業概要

社名	Hims & Hers Health, Inc.
所在地	San Francisco, CA, USA
事業内容	遠隔医療プラットフォームの運営
設立日	2017年11月1日
売上高 ⁽¹⁾	1,309億円（2023年12月期実績）
上場市場	NYSE（ニューヨーク証券取引所）
上場日	2021年1月21日
時価総額	678,200百万（2024年10月25日時点）

売上高の推移⁽¹⁾

（単位：百万円）



出典：(1) Hims & Hers Health Inc. Financial Report より（日本円への換算は、1ドル = 150円により計算）

成長施策

オンライン診療支援事業拡大のため、両社の強みを生かしたシナジー創出を推進

1

診療科目の拡充

- 欧米のオンライン診療普及率は、新型コロナウイルス規制緩和前後で20%から50～70%に拡大⁽¹⁾しており、日本においても今後の成長余地が大きい
- ONE MEDICAL社は、2021年に開始したマウスピース歯科矯正サービス「EMININAL」と同様のビジネスモデルを展開。今後もポテンシャルを有する診療科目の拡充により、更なる成長を見込む

2

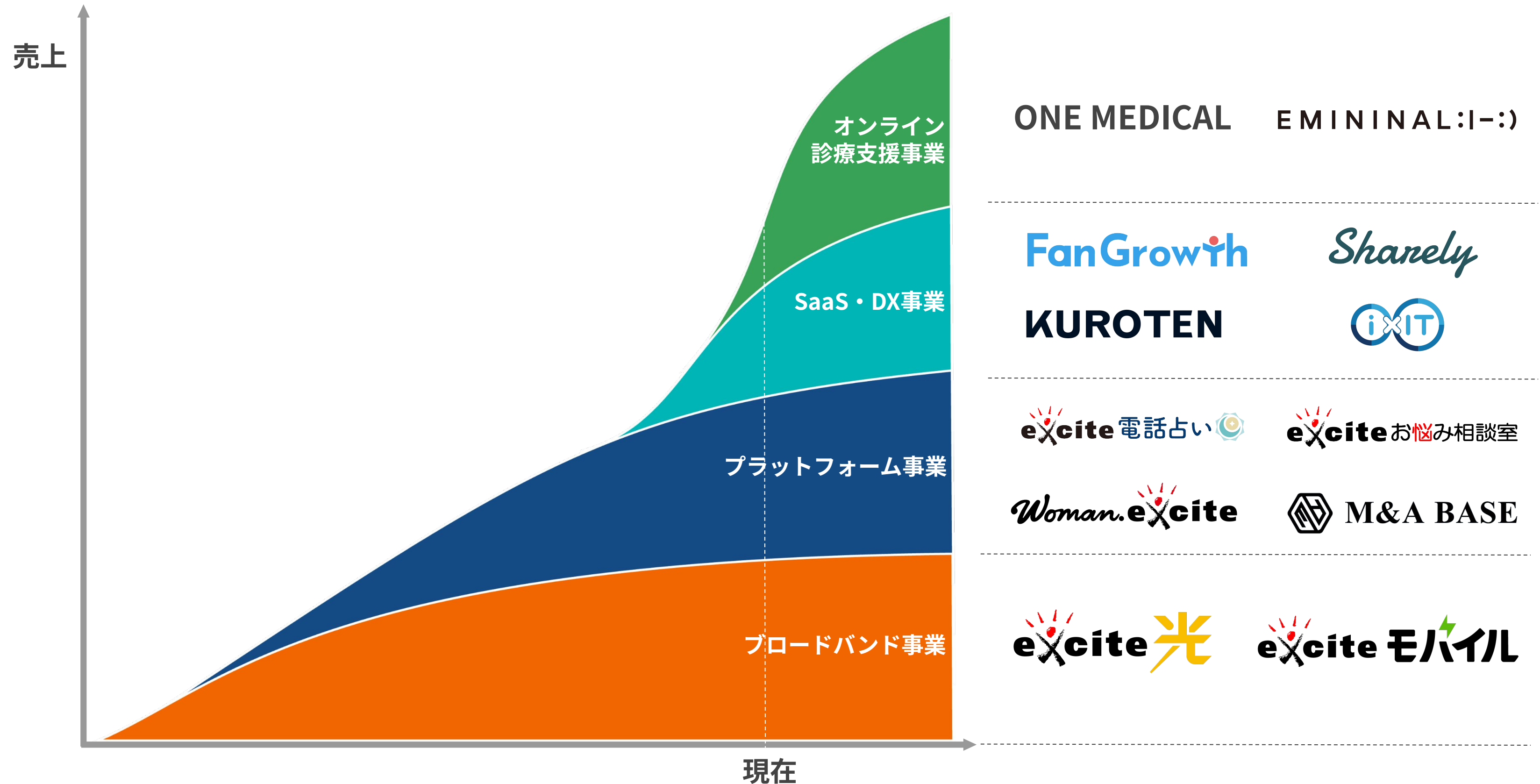
事業資産・顧客基盤を生かした送客の拡大

- 「EMININAL」や「ウーマンエキサイト」等の顧客基盤の活用
- 当社の事業資産を活用した、ONE MEDICAL社への送客拡大を目指す

出典：(1) 日本経済新聞社（2021年10月発表）ネット診療、やりたくない 開業医「登録だけ」の本音

成長イメージ

オンライン診療支援事業、SaaS・DX事業を「新たな事業の柱」にするため注力していく



資金借入

株式会社みずほ銀行より本株式取得を目的として、3,862百万円の借入を実行

借入先	株式会社みずほ銀行
借入金額	3,862百万円
契約締結日	2024年10月30日（予定）
借入日	2024年11月1日（予定）
借入期間	2031年10月31日（7年間）
借入金利	基準金利+0.4%
返済方法	分割返済

財務安全性（自己資本比率）

3,862百万円の借入により自己資本比率は33.4%となるが、引き続き健全な水準を維持

2024年6月末を基準とした試算額

（単位：百万円）

	2024年6月末	本案件実行後
資産	5,856	10,057
負債	2,501	6,701
純資産	3,355	3,355
自己資本比率	57.3%	33.4%

ディスクレーム

本資料の取り扱いについて

本資料の作成に当たり、当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。